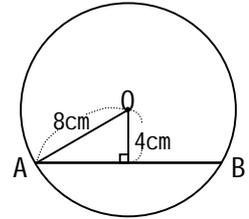
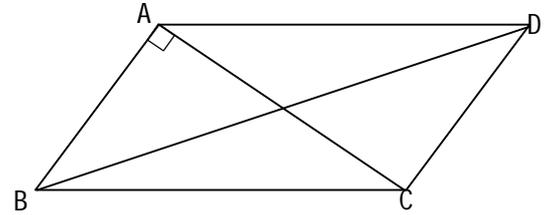


72 三平方の定理 3

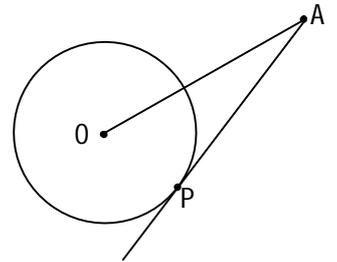
1 右の円 O の弦 AB の長さを求めなさい。



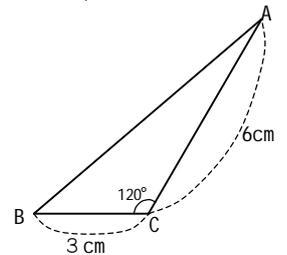
2 □ ABCD で AB=6cm, BC=9cm である。
∠BAC=90° のとき対角線 BD の長さを求めよ。



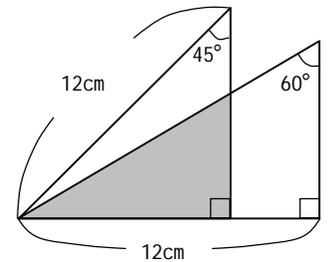
3 右の円 O は半径 3cm の円である。
P は接点で AO=8cm のとき
接線 AP の長さを求めよ。



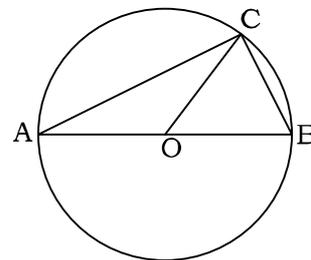
4 右の三角形で辺 AB の長さを求めなさい。



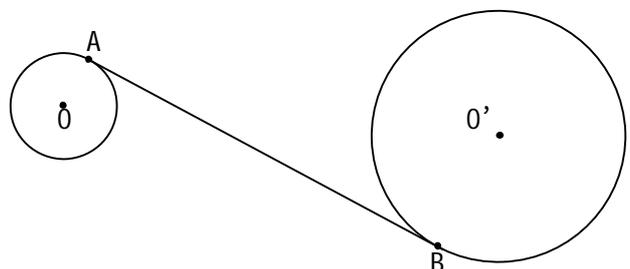
5 図のように 1 組の三角定規を重ねたとき
重なる部分(影をつけた部分)の面積を求めよ。



6 図で A, B, C は円 O の円周上の点である。
O は中心、AB は直径、∠COB=60°、BC=4cm のとき
AC の長さを求めよ。



7 半径 3cm の円 O と半径 5cm の円 O' があり、
A, B を接点とする共通接線 AB がひかれている。
中心間の距離 OO'=17cm のとき
線分 AB の長さを求めよ。



73 答

1 $8\sqrt{3}$

2 $3\sqrt{21}$ cm

3 $\sqrt{55}$ cm

4 $3\sqrt{7}$

5 $12\sqrt{3}$ cm²

6 $4\sqrt{3}$ cm

7 15cm